

2015年度事業計画書

公益財団法人 日中医学協会

目 次

－事業の部－

ア 研究助成事業	01
1. 日中笹川医学奨学金制度	
1) 第4次日中笹川医学奨学金制度の実施	
2) 日中笹川医学奨学金制度の検討	
2. 共同研究等助成事業	
3. 若手在留中国人研究者助成事業	
4. 中国人医師・研究者招聘事業	
イ 学術会議開催事業	02
1. 主催事業	
1) 日中医学交流会議——協会設立30周年記念講演会等	
2) 第2回日中医学交流フォーラム	
3) 医療の国際化に係わるシンポジウム	
2. 共催・後援事業	
1) 2015年度医学生のための漢方医学セミナー（後援事業）	
2) その他共催・後援事業	
ウ 日中医療協力事業	03
1. 笹川医学奨学金進修生同学会事業	
2. 医療の国際化に係わる事業（経済産業省の事業等）	
3. 専門家派遣事業	
4. 医療関連訪日団等招請事業	
5. 訪中団派遣事業	
6. その他医療協力事業	
エ 広報事業	04
1. 機関誌『日中医学』（第30巻）の刊行	
2. 機関紙『NEWS LETTER』NO.36～NO.38の発行	
3. International Chinese Journal of Dentistryへの協力	
4. ホームページの拡充	

－総務の部－

I. 協会設立30周年記念事業	04
II. 財務基盤の拡充について	04
A. 会員拡大	
B. 募金活動（協会設立30周年事業及び日中医療交流に係わる事業）	
C. 日本財団に対する助成金申請	
III. 協会運営に係わる事項	04
A. 理事改選及び各委員会委員改選並びに各委員会規程等の改定	
B. 日中医療交流に係わる外部常設会議体の設置	
C. 将来検討委員会（仮称）の設置検討	

共同研究等助成事業/若手在留中国人研究者助成事業—2015年度受給者一覧	05
--	----

2015年度事業計画

－事業の部－

ア 研究助成事業

1. 日中笹川医学奨学金制度（日本財団助成事業）

1) 第4次日中笹川医学奨学金制度の実施

- (1) 第36期研究者（研究期間：2014年5月～2015年4月）
4月30日 研究報告会・研究修了式
- (2) 第37期研究者（研究期間：2015年4月～2016年3月）
4月09日 研究者認定式・歓迎式典
- (3) 第38期研究者募集及び選考
6月～2016年3月 募集・選考及び訪日のための諸手続き

2) 日中笹川医学奨学金制度の検討

2. 共同研究等助成事業

2015年助成 調査・共同研究 最大100万円 受給者後掲
……助成対象領域：「基礎医学・薬学」

2016年募集 調査・共同研究 最大100万円 若干名
……助成対象領域：「臨床医学・社会医学・歯学・看護学」

3. 若手在留中国人研究者助成事業

2015年助成 40万円/人 2件 受給者後掲
……助成対象領域：「基礎医学・薬学」

2016年募集 40万円/人 2件（予定）
……助成対象領域：「臨床医学・社会医学・歯学・看護学」

4. 中国人医師・研究者招聘事業

日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト等

イ 学術会議開催

1. 主催事業

1) 日中医学交流会議——協会設立 30 周年記念講演会等

- (1) 主 題 日本医療の国際展開と中国における日中医学協会の役割
- (2) 開催日 10 月 30 日(金)
- (3) 場 所 学士会館（東京）

2) 第 2 回日中医学交流フォーラム

- (1) テーマ 内分泌、婦人科、消化器、神経内科・外科の各領域別セミナー
- (2) 開催日 5 月 13 日(水)
- (3) 場 所 ザ・プリンスさくらタワー東京
- (4) 備 考 共 催；中華医学会、天津武田薬品有限公司

3) 医療の国際化に係わるシンポジウム

2. 共催・後援事業

1) 2015 年度医学生のための漢方医学セミナー（後援事業）

- (1) 主 催 小太郎漢方製薬(株)
- (2) 開催日 7 月または 8 月
- (3) 開催地 未定

2) その他共催・後援事業

ウ 医療協力事業

1. 笹川医学奨学金進修生同学会事業

1) 2015 年度事業

(1) 中国国内研修事業

- ① 短期総合診療研修
- ② 短期診療技術・技能研修
- ③ 中長期臨床研修

(2) ボランティア診療

現地医療従事者に対する講義・合同カンファレンス等、僻地におけるボランティア診療

- ① 実施日 9月
- ② 場 所 中国甘肅省蘭州市

(3) 学術交流会；支部学術会議も別途開催

- ① 実施日 9月12日(土)
- ② 場 所 中国甘肅省蘭州市

(4) 専門家派遣；上記(1)、(2)、(3)の事業に係わる専門家の派遣

(5) 2014 年度同学会事業監査

2) 同学会事業の検討

2. 医療の国際化に係わる事業（経済産業省の事業等）

- 1) 日本留学経験者ネットワークの拡充
- 2) 日本・中国における医療研修事業
- 3) その他事業

3. 専門家派遣事業

- 1) 中国の医療機関・学術会議等への日本人専門家派遣

4. 医療関連訪日団等招請事業

- 1) (独)科学技術振興機構「日本・アジア青少年サイエンス交流事業」(さくらサイエンスプラン)による招請事業
- 2) 2015 年度中国国家級公衆衛生政策計画管理プロジェクト(突発的公衆衛生課題)訪日団招請事業(JICA 研修事業)
- 3) 法人会員、任意の医療機関・団体等からの申し出に基づく招請事業
- 4) 中国人医療関係者招請・研修事業(任意の機関・団体からの要請に基づき、中国の医療機関が派遣する医療従事者の訪日研修等に係わる事業)

5. 訪中団派遣事業

- 1) 会員及び任意の医療機関・団体等のニーズに即した訪中団の派遣

6. その他医療協力事業

エ 広報事業

1. 機関誌『日中医学』（第30巻）の刊行

第1号	日中における不妊治療の現状と課題	2015年05月発行
第2号	新興感染症・熱帯病の治療と対策	2015年08月発行
第3号	日中における内視鏡診断治療の現状と課題	2015年11月発行
第4号	協会設立30周年記念事業特集	2016年02月発行

2. 機関紙『NEWS LETTER』NO. 36～NO. 38の発行

NO. 36	2015年04月発行
NO. 37	2015年07月発行
NO. 38	2015年12月発行

3. International Chinese Journal of Dentistry への協力

4. ホームページの拡充

－総務の部－

I. 協会設立30周年記念事業

II. 財務基盤の拡充について

- A. 会員拡大
- B. 募金活動（協会設立30周年事業及び日中医療交流に係わる事業）
- C. 日本財団に対する助成金申請

III. 協会運営に係わる事項

- A. 理事改選及び各委員会委員改選並びに各委員会規程等の改定
- B. 日中医療交流に係わる外部常設会議体の設置
 - ・日中医療交流推進連絡会議（日本）
 - ・日中医学医療協力推進協議会（仮称、中国）
- C. 将来検討委員会（仮称）の設置検討

共同研究等助成事業/若手在留中国人研究者助成事業－2015 年度受給者一覧

調査・共同研究助成 6 件

基礎医学系

- ① 成相 直 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科准教授
研究テーマ：「日中のもやもや病多発家系における全エクソーム解析による人種差を超えた真の病因遺伝子の探索」
共同研究者：段 煉 中国人民解放軍 307 医院脳血管中心脳神経外科教授
- ② 崔 星 放射線総合医学研究所重粒子医科学センター次世代重粒子治療プログラム主任研究員
研究テーマ：「重粒子と分子標的薬 Lapatinib や Pertuzumab との併用による乳癌幹細胞殺傷効果」
共同研究者：于 冬 蘇州大学放射線医学防護学院教授
- ③ 貫名 信行 順天堂大学大学院医学研究科神経変性疾患病態治療探索講座客員教授
研究テーマ：「神経変性におけるタンパク質凝集の制御機構の解明」
共同研究者：王 光輝 蘇州大学薬理学講座教授
- ④ 余 福勲 長崎大学熱帯医学研究所ウイルス学助教
研究テーマ：「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）迅速診断試薬の開発」
共同研究者：許 沐利 河南省疾病予防控制中心主任医師・教授
- ⑤ 小室 一成 東京大学大学院医学系研究科循環器内科学教授
研究テーマ：「食塩感受性高血圧の発症における炎症細胞の役割」
共同研究者：鄒 雲増 復旦大学附属中山病院上海市心血管研究所教授

薬学系

- ① 寺坂 和祥 名古屋市立大学大学院薬学研究科生薬学講師
研究テーマ：「ウスバサイシンにおけるアリストロキア酸の蓄積機構の解明」
共同研究者：袁 丹 瀋陽薬科大学中薬学院教授

調査・共同研究助成補欠

- ① 稲垣 善則 東京大学医学部附属病院人工臓器移植外科助教
研究テーマ：「チベット天然薬物鎌形棘豆による抗腫瘍効果誘導メカニズムの解明」
共同研究者：童 麗 青海大学医学院中蔵薬研究中心教授

若手在留中国人研究者助成 2 件

基礎医学系

- ① 夏 巨峰 東京大学大学院医学研究科臓器病態外科学講座大学院生
研究テーマ:「肝細胞癌における漢方薬 cinobufacini および doxorubicin 併用投与有効性の検証」
指導責任者: 國土 典宏 東京大学大学院医学研究科臓器病態外科学講座肝胆膵外科学教授
- ② 駱 予倩 国立感染症研究所ハンセン病研究センター感染制御部第 8 室研究生
研究テーマ:「らい菌のマクロファージ内寄生分子機構における peroxisome proliferator-activated receptors (PPARs) シグナルの関与」
指導責任者: 鈴木 幸一 国立感染症研究所ハンセン病研究センター感染制御部第 8 室室長

若手在留中国人研究者助成補欠

- ① 楊 志友 富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学分野大学院生
研究テーマ:「骨碎補のアルツハイマー病治療作用の解明」
指導責任者: 東田 千尋 富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学分野准教授